

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	税制事務管理事業			会計	款	項目	大事	小事	
政策	06	公・民バ・トナ・シップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		01	02	02	01	02	03
施策	6-2	健全で効率的な行政運営		主管課		税制課			
				主管課長		大竹 哲也			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市税の納税義務者	意図	市税の収納管理を行う
事業内容	市税の納税管理及び税制全般に係る事務を執行するにあたり、その事務を保管するもの。			
事業開始から現在までの状況変化	社会経済情勢及び税制度の変化に伴い、近隣市のみならず課内職員間の情報の共用化の必要性が年々高まっている。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		消込件数	629,492	675,433	671,386	件	
	証明発行件数	36,145	38,331	39,261	件		
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 市税の収納管理及び税制調査等の必要経費について、迅速かつ適正処理を目指すものの、コスト意識をもってその削減に努める。	
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		56,183,304	62,007,008	57,653,610			
事業費(b)(円)		6,601,304	8,691,008	8,369,610			
うち一般財源		6,601,304	8,691,008	8,369,610			
職員給与費(c)(円)		49,582,000	53,316,000	49,284,000			
人役・職員(人)		6.00	6.00	6.00			
人役・再任用(人)		2.00	2.00	2.00			
人役・臨職(人)		2.00	2.00	2.00			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	効率的な事務執行により、経費削減に努める。	取組の課題	納税義務者や還付件数の増加に伴う事務処理量の増加。
今年度(H28)に実施した取組	環境に配慮した資源の有効活用による経費削減。	今後の改善計画	事業費のコストを常に年頭に置き、事務処理の改善に努める。